

基本的人権を尊重し、自由闊達な企業風土を大切にします

当社は「開発創造型企業」として、すべての社員が自由な発想、高いモチベーションをもって業務に臨んでいます。

そのため、自由に意見が交換できるコミュニケーション環境、安心して働ける職場環境を構築し、自由闊達な企業風土をつくるため、さまざまな取組みを行っています。

海外グループ会社については、トップマネジメントの多くが現地ビジネスパーソンであり、各国の文化・慣習の多様性を考慮して、それぞれに適した職場環境を構築しています。

働きやすさをささえる基盤づくり

働きやすい職場環境をつくり、優れた人材を育成するため、当社はさまざまな活動を行っています。これら活動により、人材の長期的成長を図り、企業としての一層の発展を目指します。

雇用の状況

開発創造型企業として、最先端の映像技術開発を行い、新たな価値の創造・提案を続けられるよう、技術者の充実を図るとともに、社員の働きやすい職場環境の構築に努めています。

■EIZOグループ：2018年3月末日時点

	国内	海外	合計
従業員数(期間従業員含む)	1,635名	512名	2,147名
男性	892名	341名	1,233名
女性	743名	171名	914名
うち技術系	341名	88名	429名
平均年齢	39.9歳	44.2歳	40.9歳
平均勤続年数	14.2年	11.3年	13.5年

■EIZOグループ(国内)

新卒採用数(2018年4月入社)	39名
中途採用数(2017年4月～2018年3月入社【正社員】)	26名
平均年間労働時間(2017年度)	1,964時間

信頼ある労使関係の構築

労使関係の基本は相互理解であり、当社はこの基本を守り信頼ある労使関係を構築するために労使協議会を設置し、労使間のコミュニケーションを促進しています。協議会は、労使協定の締結に加え、時間外勤務の削減、ワークライフバランス向上施策や福利厚生など、幅広いテーマについて検討しています。海外グループ会社についてもそれぞれの国の法令や社会環境に応

じて、良好な労使関係を構築しています。

その結果、EIZOグループは高い定着率を維持しており、中長期的な人材育成と事業活動への貢献が可能となっています。

■若手層(入社1年以内)の離職率の推移：EIZOグループ(国内)

2015年	2016年	2017年
4.08%	2.56%	2.94%

障がい者の活躍を推進

当社では、多くの職場で障がいをもった方が活躍しています。2018年3月現在、国内グループ全体で24名が働いており、すべてのグループ会社で法定雇用率を満たしました。社員数の増加や法定雇用率の引き上げを踏まえ、障がい者向け合同企業説明会への参加や、新卒採用を見据えたインターンシップ受入れなど、積極的な採用活動を今後も継続するとともに、職場環境の整備や、業務拡大に伴う雇用機会の創出を進めていきます。

■障がい者雇用率の推移：EIZOグループ(国内)

2016年3月	2017年3月	2018年3月
2.08%	1.87%	2.18%

人権の尊重

職場や業務において、強制労働・児童労働の禁止、差別的言動や暴力行為、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、育児や介護に関するハラスメントなど、人格を無視した行為を行わないよう行動規範に明文化し、グループ会社を含む全社員に周知するための教育・啓蒙活動を行っています。